

福岡市障がい者スポーツ協会



協会ニュース

新年あけましておめでとうございます。

2026年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、日本で初めてとなる「夏季デフリンピック競技大会」が東京で11月に開催されました。デフアスリートによる最高のパフォーマンスを通じて、障がい者スポーツへの注目が集まるとともに、障がいのある人々に対する理解が深まる契機となったことを嬉しく思います。

福岡市においても、昨年10月に滋賀県で開催されました「第24回全国障害者スポーツ大会」に福岡市代表選手団を派遣しました。選手たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮し、金メダル8個、銀メダル9個、銅メダル7個、合計24個のメダルを獲得するとともに、11人の選手が自己記録を更新しています。

また、「第30回福岡市障がい者スポーツ大会」では、9月に陸上競技大会を(同日開催予定のフライングディスク競技大会は会場のコンディション不良により中止となりました)、11月にレクリエーション大会を開催し、障がい者や介助者、ボランティアなどたくさんの方々に参加いただいたほか、各種スポーツ教室などを実施し、障がい者の皆様のスポーツ・レクリエーション活動の充実に努めたところです。

当協会のこうした活動には、福岡市を始め福祉団体や企業など多方面にわたる皆様のご支援や、H.S.S.会など多くのボランティアの皆様のご協力をいただいております、ここに改めて、厚く感謝申し上げます次第です。

今後とも、障がいのある人が、いつでも、どこでも気軽にスポーツやレクリエーションに参加できる社会を目指し、当協会もできる限りの取り組みを進めてまいりますので、引き続き皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆さま方にとりまして、健康で幸多いよき一年になりますよう、心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

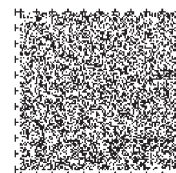


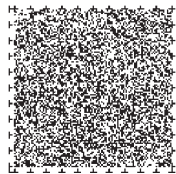
特定非営利活動法人 福岡市障がい者スポーツ協会

会 長 永江 静加

副会長 明治 博

副会長 下山 いわ子





音声コードUni-Voice

第24回全国障害者スポーツ大会(わたSHIGA輝く障スポ大会) 福岡市選手団記録一覧

個人競技

令和7年10月25日～27日

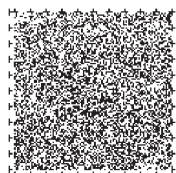
		選 手 名	種目1	記 録	順位	備 考	種目2	記 録	順位	備 考
陸 上	1	岡 山 陽 太	50m	7秒43	7	自己新	立幅跳	2m31cm	5	自己新
	2	佃 權 友	800m	2分10秒82	3	自己新	1500m	4分29秒68	2	自己新
	3	山 辺 暢 昭	砲丸投	6m06cm	2	—	ソフトボール投	25m06cm	1	—
	4	桑 野 楓 夏	スラローム	1分11秒3	3	自己新	ビーンバッグ投	1m33cm	4	—
	5	梅 田 潤	ジャベリックスロー	48m25cm	2	自己新	立幅跳	2m35cm	6	自己新
	6	出 口 ほ の	100m	14秒25	1	—	立幅跳	2m10cm	1	自己新
	7	村 瀬 叶 志	200m	26秒72	5	—	400m	1分01秒05	7	—
	8	石 橋 拓 弥	100m	13秒24	7	—	200m	27秒63	6	—
	9	木 下 初 音	200m	28秒91	1	—	400m	1分06秒43	1	—
	10	堺 照 真	100m	13秒83	7	—	200m	28秒19	8	自己新
	11	今 井 陵 太 朗	800m	2分11秒63	4	—	1500m	4分23秒15	3	—
		①石橋②木下③出口④村瀬	4×100mリレー	53秒19	7	—				
水 泳	12	住 吉 純 子	25m背泳ぎ	27秒06	4	—	50m自由形	50秒40	1	自己新
	13	大 坂 恒 子	25m自由形	28秒24	4	—	25m背泳ぎ	30秒67	2	—
	14	賀 村 友 理	25m自由形	16秒84	3	自己新	25m背泳ぎ	19秒92	3	—
卓 球	15	山 田 大 耀	一般卓球	2敗	4					
	16	山 田 将 明	一般卓球	2敗	3					
	17	浦 川 弘 文	一般卓球	2敗	2					
	18	野 島 弘	STT	1勝1敗	2					
F D	19	松 本 秀 一 郎	アキュラシー-D7	5投	4	自己新	ディスタンス立位	29m87cm	3	—
	20	橋 本 茂	アキュラシー-D7	7投	2	—	ディスタンス立位	34m82cm	6	自己新
	21	真 島 綱 一	アキュラシー-D5	8投	4	自己新	ディスタンス座位	36m37cm	1	自己新
	22	飯 野 貴 丈	アキュラシー-D7	6投	4	—	ディスタンス立位	44m39cm	1	—
B W	23	井 口 紫 織	ボウリング	600/4G	2	—				
	24	小 嶋 彩 加	ボウリング	349/4G	4	—				
B C	25	北 島 美 由 紀	座位	× 0-7 0-6 0-1			○ 2-1 2-0 0-1	1勝1敗	2	—
	26	野 口 鶏 子	立位							

FD…フライングディスク BW…ボウリング BC…ボッチャ

団体競技

種 目	順 位	1回戦	交流戦1	交流戦2
バスケットボール (知的・男子)	—	福岡市 対 長野県 × 85 - 86 ○	福岡市 対 島根県 ○ 42 - 37 ×	福岡市 対 滋賀県 ○ 42 - 38 ×
種 目	順 位	1回戦	交流戦1	交流戦2
バレーボール (聴覚・女子)	—	福岡市 対 神奈川県 × 0 - 2 ○	福岡市 対 北海道 ○ 2 - 0 ×	福岡市 対 滋賀県 ○ 2 - 0 ×

メダル数



音声コードUni-Voice



8個

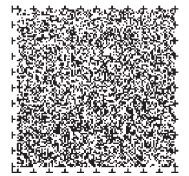


9個



7個





音声コードUni-Voice

第24回全国障害者スポーツ大会に参加して

団長 明治 博

10月23日から五泊六日で滋賀県で開催されました「第24回全国障害者スポーツ大会」に福岡市選手団の団長として参加しました。

選手としての参加の経験はあったのですが、役員としては初参加でした。

まず、驚いたのが練習から本番、本番の前のウォーミングアップと本番後のクールダウン、この時間設定と時間の使い方の細やかさでした。

選手達の実力を十分に発揮させるべく事務局や、引率の先生方の気配り、そして、井上看護師のフォロー、愛情あふれる接し方だったと思います。

結果、8個の金、9個の銀、7個の銅、合計24個のメダル獲得。そして、11人の選手が自己ベストを出す結果に繋がったんだと思います。

最近、障がい者がらみで、あまり、いいニュースを耳にすることがありませんでしたので、幸せな気分になしてもらいました。

また、こういう機会があれば、ぜひ、参加させていただきたいと思っています。

役員の皆さん、お世話様でした。選手の皆さん、お疲れ様でした。来年は青森県だそうですね。

今年の滋賀県以上に寒いでしょうから、それを踏まえて、そして、周りに対する感謝を忘れずにトレーニングに励んでください。たくさんの感動を有難うございました。



全国障害者スポーツ大会に参加して

陸上競技 選手 桑野 楓夏



私は3年前から福岡市障がい者スポーツ協会主催の陸上教室に通い、今回初めて全国障害者スポーツ大会に出場しました。もともと高校時代に体育の授業の一貫として取り組んでいたスラローム。まさか何年も経って、本気で競技として取り組み、全スポ大会に出場し、銅メダルを獲得できるとは夢にも思っていませんでした。私は日常生活で介助が必要ですが、スラロームは自分一人で取り組むことができる唯一の競技です。今回全スポ大会に出場し感じたことは、私のような重度の障がいを抱えている選手が少ないということです。そこで私が思ったことは、今は選手としてコーチにスラロームを教えて頂いて

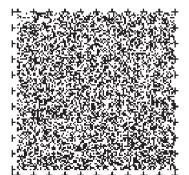
いますが、将来的には大学時代に取得した障がい者スポーツ指導員と特別支援学校教諭免許状を活かし、コーチとなることで実際にスラロームをやってみせることが可能なのではないかと考えています。私のような重度障がいを抱える子どもたちが、パラリンピックを目指せなくても、スポーツを始めるきっかけや楽しさを感じ、大会出場が目標となるような全スポ大会であってほしいと思います。

陸上競技 コーチ 桑野 香乃

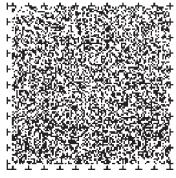
令和7年10月25日から27日まで滋賀県で開催された「第24回全国障害者スポーツ大会」に陸上競技のコーチとして参加させていただきました。コーチと言いましても、今回は娘が陸上競技のスラロームとビーソフボール投で大会に出場することとなり、介助者としてサポートすることがメインの仕事でした。私も娘も初めての全スポ参加に加え、陸上競技で唯一の車いす選手が娘ということもあり、参加する前は少し不安もありました。5泊6日の遠征になるため娘の体調管理、車いすの調整に重点をおいて毎日を過ごしました。慣れない環境の中での生活は少し不便なこともありましたが、福岡市障がい者スポーツ協会の方や監督・コーチの方々の助けもあり無事に日程を終えることができました。試合当日はあいにくの大雨に加え気温も低くなりフィールドのコンディションも悪くどうなることかと思いましたが、アップ時間に本番を想定し、土砂降りの雨の中をレインコートを着てスラロームを走ったことが功を奏しました。結果は本番で自己新記録を出し銅メダルを獲得することができました。本番でフィールドに立つまで気が付かなかったのですが、娘の番になると福岡市選手団のみんなの声援がハッキリと聞こえ胸が熱くなりました。

応援してくださったみなさん、ありがとうございました。

最後に関係者の方々、早朝から夜遅くまで手厚いサポートをしてくださりありがとうございました。



音声コードUni-Voice



音声コードUni-Voice

「全国障害者スポーツ大会 SHIGA2025」に参加して

水泳競技 選手 大坂 恒子



今回初めて全国障害者スポーツ大会に出場させていただきました。出場の知らせが来た時は、驚きと喜びと同時に責任感を感じました。その時から練習を増やし、筋トレも始めました。そして当日。私は水泳で25mフリーと25m背泳ぎに出場しました。

フリーでは日頃の成果が出せず残念でしたが、背泳ぎでは銀メダルを獲得することができました。

招集所では、他県の選手と話し交流もできました。その中で一人集中モードに入っている方がいました。試合後に話をすると、その方は2種目で自己新を出し、涙ぐんでいました。私は、大会にかける思いを知り驚きました。普段通りに泳ぐのさえ難しいのに、大会で自己新を出すとは・・・自分の集中力の足りなさを痛感しました。

コーチが撮ってくれた自分の泳ぎの動画を見ると、飛び込みスタート後すぐに息継ぎをしています。無意識でしていたことにびっくりです。また、フリーでも背泳ぎでも最後は失速していました。日頃の練習がいかに大切かを再認識しました。

水泳では、今回3人の選手が選出されましたが、3人そろって出場でき、全員メダルを獲得できたことは大変嬉しいことでした。というのも一人は体調の関係で出場が危ぶまれていたからです。彼女が無事に出場でき、金メダルを獲得した時には涙が出ました。もう一人の選手は自己新を出し、銅メダルを2個獲得。彼女が泳ぎ終えプールサイドですれ違う時には今までにないくらい固い握手で健闘を称えあいました。

水泳は個人種目ですが、同じチームという仲間で、深い絆を感じることができました。

監督、コーチには言葉では表せないくらいお世話になりました。寝食を共にすることで、お二人から経験談を聞いたり、水泳や水着について細かい点までアドバイスをいただいたり、大変参考になりました。水泳チームの5人が話すと、いつも笑いに包まれてとても楽しい時間を過ごすことができました。

このように、今回の大会は、笑いと感動の日々でした。私は水泳を生涯スポーツと決めているので、課題が見つかったこの大会は、私にとって水泳への新たな出発点ともいえます。

監督、コーチはもちろんのこと、このような機会を与えて下さった関係者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

全国障害者スポーツ大会に参加して

フライングディスク競技 監督 高木 富士男

2025年10月25日(土)～27日(月)、滋賀県で第24回全国障害者スポーツ大会が開催されました。私はフライングディスク競技の監督として、選手4名、コーチ2名とともに大会に臨みました。

フライングディスク競技は、円盤状のディスクを投げ、正確に的を狙う「アキュラシー」と、どれだけ遠くまで飛ばせるかを競う「ディスタンス」の2種目があります。技術はもちろん、集中力やメンタルの強さも問われる競技です。

この大会に向けて、選手たちは新しいフォームやリリースの改善にも挑戦し、試行錯誤を重ねながらも確実に力を伸ばしてきました。その成果が本大会で実を結び、結果として、選手全員がメダル獲得(金メダル2名、銀メダル1名、銅メダル1名)という素晴らしい成績を収めることができました。

また、私が何より感動したのは、選手一人ひとりが自分の目標を持ち、その達成に向けて努力を惜しまなかったことです。競技の合間にも、他県の選手と技術や練習方法を積極的に語り合い、お互いを称え合う姿が見られました。

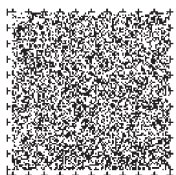
大会が終わった後、銀メダルを獲得した選手が私にこう話してくれました。

「65歳になって、新しい目標ができるとは思ってもみませんでした。年齢に関係なく、まだまだ挑戦します。」

その言葉を聞いたとき、スポーツは記録を競うだけのものではなく、人の心を前に進ませる力を持っていると感じました。

今回、選手たちの頑張りを間近で見守ることができたことは、私にとって貴重な経験となりました。今後も、フライングディスクを通して人と人がつながり、記録に挑戦する方が増えていくことを願っています。

最後になりますが、大会参加にご尽力いただきました関係者の皆様に、厚くお礼申し上げます。



音声コードUni-Voice

開会式



入場行進



バスケットボール



バレーボール



陸上



水泳



卓球



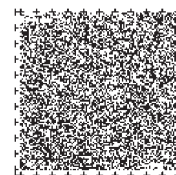
フライングディスク



ボウリング



ボッチャ



第30回福岡市障がい者スポーツ大会 陸上競技大会

令和7年9月23日(祝火)開催

「第30回福岡市障がい者スポーツ大会『陸上競技大会』」が9月23日(祝火)に東平尾公園博多の森陸上競技場で開催されました。

大会当日は夜中からの雨で、会場コンディションの影響もあり、『フライングディスク競技大会』は残念ながら中止という苦渋の判断となりました。

『陸上競技大会』では開始式直前に雨が上がり、大会役員をはじめ、多くのご来賓の出席を賜り、選手・家族・ボランティア等全体で約900名の参加のもと、来年の第25回全国障害者スポーツ大会(青森大会)の予選を兼ねた大会が盛大に開催されました。

選手宣誓は、第24回全国障害者スポーツ大会(わたSHIGA輝く障スポ2025)の福岡市代表として陸上競技に出場する出口 ほの(いでぐち ほの)選手が力強く行いました。

また、今大会では初めて、聴覚障がい者のトラック競技において、音の代わりに光で合図する“光刺激スタート発信装置”を使用し、11月に日本で初開催となる「東京2025デフリンピック」の開催機運を盛り上げました。

今大会の運営に当たり、関係団体、各競技連盟、施設関係者、学校、ボランティア、福岡市当局など多くの皆様のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

写真コーナー



副会長 挨拶



開会宣言



選手宣誓



100m



1500m



50m



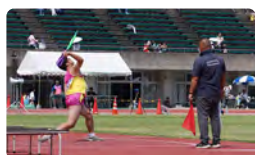
200m



800m



スラローム



ジャベリックスロー



ソフトボール投



砲丸投



走幅跳



立幅跳



400m 表彰



1500m 表彰



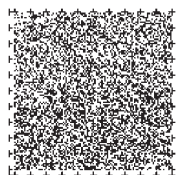
ジャベリックスロー 表彰



リレー 1 組 表彰



リレー 2 組 表彰



音声コードUni-Voice



招集所



総合案内



出会い広場(出店)



福祉車両展示

第30回福岡市障がい者スポーツ大会 レクリエーション大会

令和7年11月22日(土)開催

福岡市総合体育館で開催したレクリエーション大会には、参加人数 146 名(最年少7歳、最年長87歳)が参加されました。

レクリエーション大会では、参加者が2つに分かれて赤・青ブロック対抗で競い合いました。今大会では、種目の競技に各ブロック一丸となって取り組み、楽しいレクリエーションの時間を過ごすことができました。また、毎年恒例のダンス2001のダンス発表では、流行の曲目に合わせた華麗な演技に、大きな歓声があがっていました。そして、最後の種目のみんなでダンスでは「ゆかいな牧場」でいろいろな動物のまねをして参加者、スタッフみんなで踊り盛り上がりしました！

各種目の成績は①ボール運び<青ブロック>、②ボール転がし<青ブロック>、③玉入れ<赤ブロック>、④物干しゲーム<青ブロック>、⑤みんなでダンス<勝敗はつけません>。そして、どのゲームも接戦のすえ、最終結果は青ブロック！の勝利でした。

大会運営に当たり、関係団体、施設・学校関係者、ボランティア、福岡市当局など多くの皆様にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

写真コーナー



ボール運び



ボール転がし



物干しゲーム



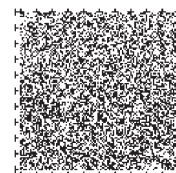
玉入れ



ダンス 2001



みんなでダンス



音声コードUni-Voice

★令和7年度クラブ交流会を開催しました★

開催日

令和7年11月3日(祝月)

時 間

10時から11時30分まで

場 所

ふくふくプラザ2階 201会議室



今年度のクラブ交流会には、18団体が参加されました。受付時にクラブ強化費を受け取っていただいた後に、福岡県栄養士会の後藤優子先生より「楽しく！フレイル&サルコペニア予防～しっかり食べて、適度に動こう！～」をテーマに講習会をしていただきました。毎日の食事のとり方や栄養に関してのお話、簡単なお口の健康マッサージや腸内環境を整える体操を楽しく教えていただきました。最後は、参加者全員、笑顔でとても有意義な時間を過ごすことができました。皆様のいきいき楽しい生活にお役に立てれば幸いです。

※クラブ育成強化費は、当協会の正会員（団体会員）のスポーツ、レクリエーション、文化・音楽活動を行っているクラブに支給されています。

「令和7年度福岡市初級パラスポーツ指導員養成講習会」を開催しました！

「令和7年度福岡市初級パラスポーツ指導員養成講習会」を11月8日(土)、9日(日)、12月13日(土)、14日(日)の4日間、福岡市立障がい者スポーツセンターにおいて開催いたしました。

福岡市内から11名の参加があり、障がいの特性や障がい者スポーツの導入に必要な基本的知識、技術、安全管理などの講義及び実技を受講されました。

4日間21時間のカリキュラムという長丁場の講習を修了され、現在、(公財)日本パラスポーツ協会公認の『初級パラスポーツ指導員』の資格申請中となっています。

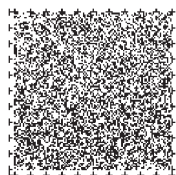
今後は、障がい者スポーツ・レクリエーション活動をサポートする当協会組織の『H.S.S. 会』をはじめ、障がい者スポーツの現場で活躍されるものと期待しております。



講義名：パラスポーツの意義と理念



講義名：障がいのある人との交流



第35回博多っ子杯インドア・アーチェリー大会

12月7日(日)福岡市立障がい者スポーツセンターにて、「第35回博多っ子杯インドア・アーチェリー大会」が開催されました。九州内から25名の選手が参加され、障がい者と健常者が同じ競技ルールのもと、リカーブの部とコンパウンドの部に分かれ競技が行われました。

選手の日頃の成果を発揮できる素晴らしい大会でした。

大会に際しましてご協力いただいた皆様、そしてご協賛いただきました福岡南ライオンズクラブ様に心からお礼申し上げます。
(博多っ子杯実行委員会一同)

<大会成績>

種目(クラス)	1 位	2 位	3 位
コンパウンド 障がいの部	寒松 正 (福岡市) 530点		
コンパウンド 一般の部	諫見 俊英 (福岡市) 523点	金丸 剛弘 (福岡市) 517点	河野 縁 (福岡市) 515点
リカーブ 障がいの部	橋本 浩二 (大分県) 466点	古江 勉 (飯塚市) 453点	松田 和代 (飯塚市) 389点
リカーブ 一般の部	高田 顕照 (柏陵高校) 566点	大塚 音弥 (柏陵高校) 548点	手嶋 慧都海 (柏陵高校) 535点



感謝状を贈呈しました。



10月21日(火)福岡筑前ライオンズクラブ、11月11日(火)福岡ノーマライゼーションライオンズクラブの両例会にて、福岡市障がい者スポーツ大会への寄付やメダルの授与に対し感謝の意を込めて、両クラブに当協会副会長から感謝状を贈呈しました。

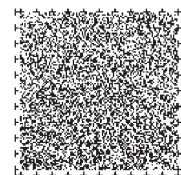
各位のご芳志に心より感謝申し上げます。一人でも多くの障がい者の皆さんが、スポーツやレクリエーションを楽しみ、それを通じて自立や社会参加されるよう、また、多くの市民が障がい者に対する理解を深めていただけるよう活動している当協会の各事業に活用させていただきます。ありがとうございました。



福岡筑前ライオンズクラブ 様



福岡ノーマライゼーションライオンズクラブ 様



音声コードUni-Voice

第28回ふくふくフェスティバル ～歌と踊りで輪になろう～

新年恒例のふくふくフェスティバル、今年も開催します！

ステージでは、音楽やダンスなどの文化・レクリエーション活動をしている障がい者のサークルの皆さんが日ごろの練習の成果を披露します。ロビーの出会い広場では障がい者施設、作業所等による販売を行います。

フェスティバルの最後には、お楽しみ福引き抽選会を行います。協賛企業様から今年もたくさんの景品のご提供をいただいています。

お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。たくさんの方々のご来場をお待ちしています！！

日時 令和8年1月18日(日)10時スタート

会場 ふくふくプラザ1階 ホール・ロビー

【ステージ】

<午前の部> 10:10～11:55

- ・箱崎翔店POCO A POCO
- ・クール
- ・板屋学園 エイサー隊
- ・ハッピーカラース
- ・ひまわり園
- ・福岡市ろうあ協会
- ・ダンス2001



<午後の部> 13:05～14:05

- ・生松青春太鼓
- ・養護老人ホーム 田尻苑
- ・サンフラワーズ
- ・若久緑園 エイサー隊



【出会い広場】

- ・ももち福祉プラザ
- ・ひまわり園
- ・ひまわりパーク六本松
- ・一般社団法人 福岡市ろうあ協会
- ・板屋学園
- ・葦の家
- ・早良厚生園
- ・なのみ学園



第28 回障がい者駅伝大会 in 海の中道海浜公園

この大会は、タイム申告制で順位を決定します。
各チームそれぞれがそれぞれの目標に合わせて参加できます。
皆さん奮ってのご参加をお待ちしています！！

参加チームを
募集します！！



開催日 令和8年3月1日(日)10:30スタート

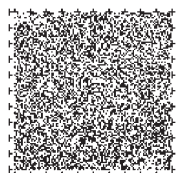
会場 海の中道海浜公園 大芝生広場(1.1km周回コース)

定員 20チーム

参加資格 小学5年生以上の障がい者・健常者(家族・ボランティア等)で構成されたチーム。
1チーム7名編成で健常者は2名まで参加可能。

参加費 2,000円/1チーム(スポーツ傷害保険料等を含む)

募集期間 令和8年1月27日(火)～2月10日(火)必着



正会員(クラブ・サークル)の紹介 part2

日ごろからスポーツ・レクリエーション活動を通じ、社会参加や生きがいづくりなどに貢献している当協会加盟の正会員(クラブ・サークル)を紹介します。なお、活動の詳細は当協会まで問い合わせください。

- *表の見方 ①活動種目
②対象者(障がい種別等)
③募集について

*紹介は順不同

福岡キューピット アーチェリークラブ

- ① アーチェリー
- ② 肢体・ボランティア
- ③ メンバー



福岡知的バスケットボールクラブ PIECE

- ① バスケットボール
- ② 知的・発達・ボランティア・その他
- ③ メンバー



福岡フレンズ

- ① バドミントン
- ② 肢体・聴覚・内部・知的・発達・精神・ボランティア
- ③ メンバー・ボランティア・指導者



王道塾博多スポチャンクラブ

- ① スポーツチャンバラ
- ② 知的・発達・精神
- ③ メンバー・ボランティア・指導者



問合せ先

NPO法人福岡市障がい者スポーツ協会
TEL 092-781-0561 FAX 092-781-0565
ホームページ <https://www.suporeku-fuku.com/>

第25回全国障害者スポーツ大会 九州ブロック地区予選会のお知らせ

10月に青森県で開催されます、全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ2026」の団体競技の九州ブロック予選会は、4月～6月頃にかけて実施される予定です。
大会に係る費用(交通費、宿泊費等)は、自己負担になります。

★**身体障がい者**の競技は、障がい者団体または競技団体からの申し込みとなります。

種 目	開催地(予定)
バレーボール(聴覚：男子・女子)	鹿児島県
グランドソフトボール(視覚)	大分県
車いすバスケットボール(肢体)	熊本県

★**精神障がい者**の競技は、福岡市の予選会にて代表権を獲得したチームが出場します。

種 目	開催地(予定)
バレーボール(精神)	福岡市

★**知的障がい者**の競技は、福岡市代表として出場するチームを募集します。

申し込みにあたっては、下記の条件がありますので、希望されるチームは協会までお問合せください。

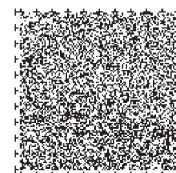
- ・チーム単位での受付けになります。
- ・複数のチームが希望した場合は代表者による話し合いで決定いたします。

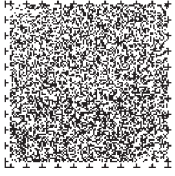
種 目	開催地(予定)
バスケットボール(知的：男子・女子)	福岡県
ソフトボール(知的)	沖縄県
サッカー(知的)	熊本県
フットソフトボール(知的)	佐賀県
バレーボール(知的：男子・女子)	鹿児島県

※開催地については、変更となる可能性があります。ご了承ください。

連絡先

NPO法人 福岡市障がい者スポーツ協会
電話：781-0561 FAX：781-0565
メール：fukuoka@suporeku-fuku.com





音声コードUni-Voice

賛助会員の皆様のご支援に感謝いたします

障がい者スポーツ・レクリエーションの普及、拡大を図り、障がい者の社会参加や福祉向上に寄与するという本協会の活動にご賛同をいただきありがとうございます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

●●● 団体賛助会員の皆様 ●●●

(順不同)

- | | | | |
|---------------|----------------------|---------------------|--------------|
| ○九州電力(株) | ○(株)九電工 | ○(株)福岡銀行 | ○(株)西日本シティ銀行 |
| ○西日本鉄道(株) | ○西部ガスホールディングス(株) | ○岩崎建設(株) | ○(株)菱熱 |
| ○稲員興産(株) | ○(株)ファビルス | ○福岡商工会議所 | ○今泉酒類販売(株) |
| ○福岡ヤクルト販売(株) | ○久野印刷(株) | ○貝島化学工業(株) | ○(株)新出光 |
| ○(株)大洋映画劇場 | ○日新交通(株) | ○(株)電通九州 | ○(株)岩田屋三越 |
| ○(株)九州ダイケン | ○千代田計装(株) | ○(有)ヤマダスピード製版 | ○(一社)福岡市医師会 |
| ○(株)アスカ | ○名鉄観光サービス(株) | ○舞鶴警備保障(株) | ○(株)島川本店 |
| ○イオン九州(株) | ○(株)ヒロカネ | ○(株)ヒライ | ○(株)ふくや |
| ○ロータリー印刷(株) | ○(有)安武万正堂 | ○杉プラスチック工業(株) | ○(株)内藤工務店 |
| ○(株)フジヤ | ○(株)丸ふじ | ○(株)ライブ | ○福岡桜ライオンズクラブ |
| ○博多石焼大阪屋 | ○(株)タックエンタープライズプラス | ○(株)アイ・ダヴリュー・エイ・ツアー | ○健和電気(株) |
| ○三菱電機(株) | ○(株)ケイ・イー・エス | ○福岡日信電子(株) | ○川崎重工業(株) |
| ○(株)正興電機製作所 | ○メタウォーター(株) | ○(株)日立製作所 | ○(株)安川電機 |
| ○(株)雄邦電設工業 | ○(株)リコー商会 | ○シンフォニアテクノロジー(株) | ○千代田興産(株) |
| ○(株)秀電社 | ○(株)ジャパンテック | ○(有)桑野組 | ○水 i n g (株) |
| ○(株)匠 | ○(株)旭商会 | ○(株)はたなか | ○福岡市ソフトボール協会 |
| ○(株)武宮スポーツ | ○佐藤工業(株) | ○(株)リスクテック | ○(株)ゲンヨー |
| ○新日本製薬(株) | ○(株)インターナショナルエアアカデミー | ○(有)葉加川 | ○九州旅客鉄道(株) |
| ○明治安田生命保険相互会社 | ○ネオス(株) | ○(株)オーニシ | ○(株)八ちゃん堂 |
| ○(株)博多松栄軒 | ○総合システム管理(株) | ○ミズノ(株) | ○西鉄旅行(株) |
| ○(株)フラウ | ○(株)JTB福岡支店 | ○(株)葉隠 | |

●●● 個人賛助会員の皆様 ●●●

(順不同、敬称省略)

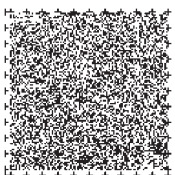
- | | | | |
|-------|--------|--------|----------|
| ○糸永純子 | ○村越俊郎 | ○富永哲雄 | ○中原義隆 |
| ○藤田富雄 | ○向井公太 | ○野口鶏子 | ○中島晴美 |
| ○安増和子 | ○榎本精治 | ○田中将徳 | ○佐々木健一 |
| ○堀本博子 | ○池田光枝 | ○滝口裕子 | ○浜辺正子 |
| ○箱崎二枝 | ○平中邦樹 | ○小林典子 | ○梶仁 |
| ○平松秀敏 | ○田中恵美子 | ○坂本敬子 | ○合瀬勇治 |
| ○笠光子 | ○在郷万寿美 | ○清水邦之 | ○平石好人 |
| ○柴戸直善 | ○重田和則 | ○椎葉哲治 | ○右田和弘 |
| ○安武昭史 | ○鮎川ヤス子 | ○江藤都子 | ○田中理恵子 |
| ○古田俊孝 | ○橋本太貴子 | ○安西清美 | ○中島直行 |
| ○富田孝三 | ○丹羽新吾 | ○阿部たかみ | ※その他 9 名 |

福岡市障がい者スポーツ協会は、障がいのある市民の皆さんが、スポーツやレクリエーションを通して、体力の維持増進、残存機能の回復に努めるとともに、積極的な社会参加の促進など障がい者の福祉向上を目的として活動しております。

本協会の事業目的、活動趣旨にご理解を賜り、賛助会員としてご支援ご協力をお願い申し上げます。

◆賛助会員年会費◆

- 団体賛助会員
1口 10,000円
- 個人賛助会員
1口 2,000円



音声コードUni-Voice

編集・発行

特定非営利活動法人 福岡市障がい者スポーツ協会

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目3-39

☎ 092-781-0561 FAX 092-781-0565

ホームページURL <https://www.suporeku-fuku.com/>

この広報紙の一部は
共同募金の配分金にて
作成しました。(感謝!)

